

SCIENCE PLANTER



VOL. 15

ポストデジタル以降の音を生み出す構造

講師



城 一裕先生

(九州大学芸術工学研究院)

ポストデジタル以降の音を生み出す構造と題した今回のサイエンス・プランターでは、マイクروفोनやスピーカに頼らずに、それ自体が物理的に音を生成する構造についてお話しします。

様々な作品の紹介や幾つかの実演を通じて、音楽が必ずしも音そのものを意味しない今、**音を鳴らすということの意味を改めて問い直したい**と思います。

1996年九州芸術工科大学音響設計学科に入学し、その20年後に教員として同じキャンパスに戻ってきました。

普段は、音響学とインタラクションデザインを背景に、作品制作を主体とした実践に基づく研究をしています。

メディア・テクノロジーに批評的に向き合い、技術の人間化の一例として、新しい技術のデモにとどまらない表現のあり方を探っていきたいと思っています。

日にち: **2018. 11. 22 Thu.**

時間 : **17:00 - 18:00**

場所 : 芸術工学図書館1F AIVEA



SCIENCE PLANTERとは

サイエンスカフェ形式の気軽な雰囲気でのセミナーです。芸工の教員や学生が行っている研究を紹介し、新たな興味の「芽」を育むことをコンセプトとしています。

★お問合せ: 芸術工学図書館 情報サービス係
TEL: 092-553-9490
EMAIL: toshokan@design.kyushu-u.ac.jp